

春をみる見

満開の桜は春のものさし、 水面は季節の鏡

満開の桜を見ると、この一年が幸せになりそうな気がします。桜は単に美しい春の象徴でもあり、測ることができない季節の尺度のようにも感じます。妙蓮寺の大きなだけ桜は、年々豊かな花びらを枝につけ、シャワーのように花びらが地面に舞います。この美しい桜を存分に楽しむことが、春を享受することだと考え、水面を撮影する写真家とのコラボレーション、お香、光を使った空間演出で春を思う存分楽しめる境内を作りました。境内に漂ようお香の香織と満開の桜、水面が写す季節感をお楽しみください。

curator 中川 直幸

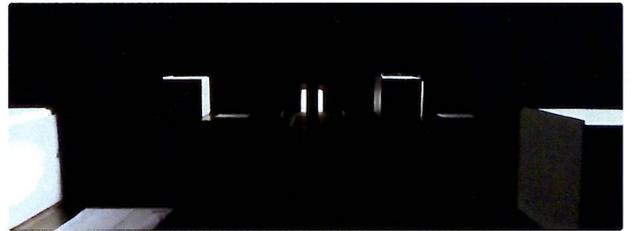
artist



森島 善則

Yoshinori Morishima
Photographer

私は川沿いを歩き、川の写真を撮る。川面を見るとさまざまな色のカタチ作るモノの線や面が歪んで見える。色彩の質と量が歪み、カラフルな補色は感覚的に美しい「何か」を創り出す。その歪んだカタチや色の重なりは表層で揺らめき決して混ざる事はない。



APA

Ambiance creation

フィールドワークから場所の性質や歴史、由縁などを抽出し空間に再現する。「五感で見る」を常に意識し、視覚情報以外の情報で空間を演出する。

venue

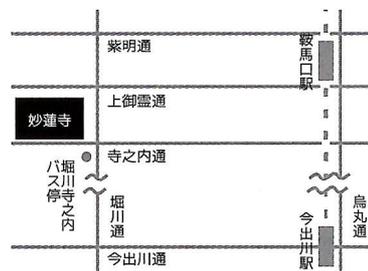


大本山 妙蓮寺

日像聖人により開かれた法華宗の大本山。天正15年に完成した聚楽第とともに現在の西陣に移転する。長谷川等伯の襖絵を筆頭に、枯山水の石庭の真ん中に配された秀吉由来の臥牛石、本阿弥光悦が記した立正安国論、両袖門番の山門や袴形鐘楼など、数多くの文化財を有する。

outline

期間 3月23日(土) - 4月7日(日)
 時間 10:00 - 16:00(最終受付 / 15:45)
 18:00 - 20:00(最終受付 / 19:45)
 休館日 毎週水曜日
 拝観料 800円(小学生以下、障がい者手帳持参者無料)



京都市上京区妙蓮寺前875
 京都市バス
 9番「堀川寺之内」より ---- 徒歩2分
 地下鉄
 「今出川」駅下車----- 徒歩16分

Google map



Myorenji-temple Special Exhibition
妙蓮寺特別拝観

拝観時間

● 十時 10:00 - 16:00
〘 十六時 16:00 - 18:00
● 十八時 18:00 - 20:00
〘 二十時

夜は土日のみ

Nighttime
entry is limited
to Saturdays
and Sundays.

● ● ●
拝観料金
Admission fee

● ● ●
八百円
JPY 800

小学生以下、
障がい者手帳
持参無料
Free for
elementary
school
students and
younger.

● ● ●
休館日
Closing day

● ● ●
水曜日
Wednesday off

満開の桜は春のものさし、水面は季節の鏡。
水面を写す写真家とのコラボや、お香と静かな光で春を演出しています。
The fully bloomed cherry blossoms are the measure of spring, while the water surface serves as a mirror of the season. Photographers capturing the reflection on the water surface, along with the fragrance of incense and gentle light, are creating the ambiance of spring.

Artist / 森島 善則 Yoshinori Morishima Photographer
APA Ambiance creation

まるごと美術館
KYOTO MARUGOTO MUSEUM
kyoto-marugoto.com

主催 まるごと美術館実行委員会 / 大本山 妙蓮寺
協力 Room488 / 株式会社WALive / ムクヨミドリ / Tradi inc. /
山科旅感 / KOTOKURAS Inc.

開催期間 2024年

3 23 SAT → 4 7 SUN

会場 大本山 妙蓮寺
京都市上京区寺之内通大宮東入

☎ 050-5372-4935(担当 / 中川)
✉ marugotobjutsukan@gmail.com

